

# 桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和7年4月24日 No, 2 文責 関口

## 体育館であそぼー！が行われました

4月19日(土)、初夏を思わせる好天の中、みんなで楽しく体育館であそぼー！が行われました。これは、一般社団法人マルベリーの代表理事であり、桑村小の学校応援団でもある鈴木薫さんが中心となって実施している行事です。薫さんは、学校を核とした地域づくりを推進していて、桑村小だけでなく、函南町、広くは三島田方全体に渡って活動をすすめています。何よりも肩肘張らず、誰もがいつでも気軽に参加し、保護者も子どもみんなが笑顔になる取り組みを継続されています。学校にとっても、地域にとっても、そして何より子供たちにとっても頼れる存在です。



今回は令和7年度の第1回目ということで、バルーンやボール、的当てなどをして遊びました。参加者は、未就学児から中学生まで幅広く、保護者の方も多く参加し、子供たちと一緒に楽しく遊んでいました。この取り組みの一番のよさは、誰でも参加でき、みんなが気軽に楽しめることです。桑村小は、丘の上にあるので、自然環境に恵まれ、部外者も入ってくることはほとんどありませんが、施設の活用面からすると、少年野球チームのシリウスがグラウンドで練習をするくらいで、それほど多くありません。だからこそ、地域の方々など、多くの人たちが気兼ねなく集う場として活用されることは、大切なことだと思っています。さらにそれが交流の場として広まっていけば、もっともっと桑村小学校の良さが活かされます。明るい声と笑顔があふれる、魅力ある桑村小学校となりますよう皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い致します。体育館であそぼー！は、次回、5月31日(土)に行われる予定です。詳しくはチラシも配られますので、幅広い世代の方々のご参加をお待ちしています。

## 『いかのおすし』自分の身は自分で守る【防犯教室】



4月17日(木)に1、2年生を対象とする防犯教室が行われました。毎年三島警察や民生児童委員の方々などに講師として来校していただき、小1、2年生に実施されています。今年も「いかのおすし」の説明や防犯ブザーの確認、大声を出しながら不審者から逃げる訓練などをしました。犯罪に巻き込まれないことが一番ですが、いざという時に、どうしたら自分の命を守ることができるのか。みんな真剣に考え、実際に体験する活動に取り組んでいました。登下校中は、特に低学年の子供にとっては危険が伴います。地域の方々の見守りが何よりも子供の安心安全に欠かせません。子供の数が減って地域で見かけることが少なくなっていますが、だからこそ、見守りの重要性も高まっています。地域の宝である子供たちをみんなで守り育てていくための活動に、どうかご協力ください。

